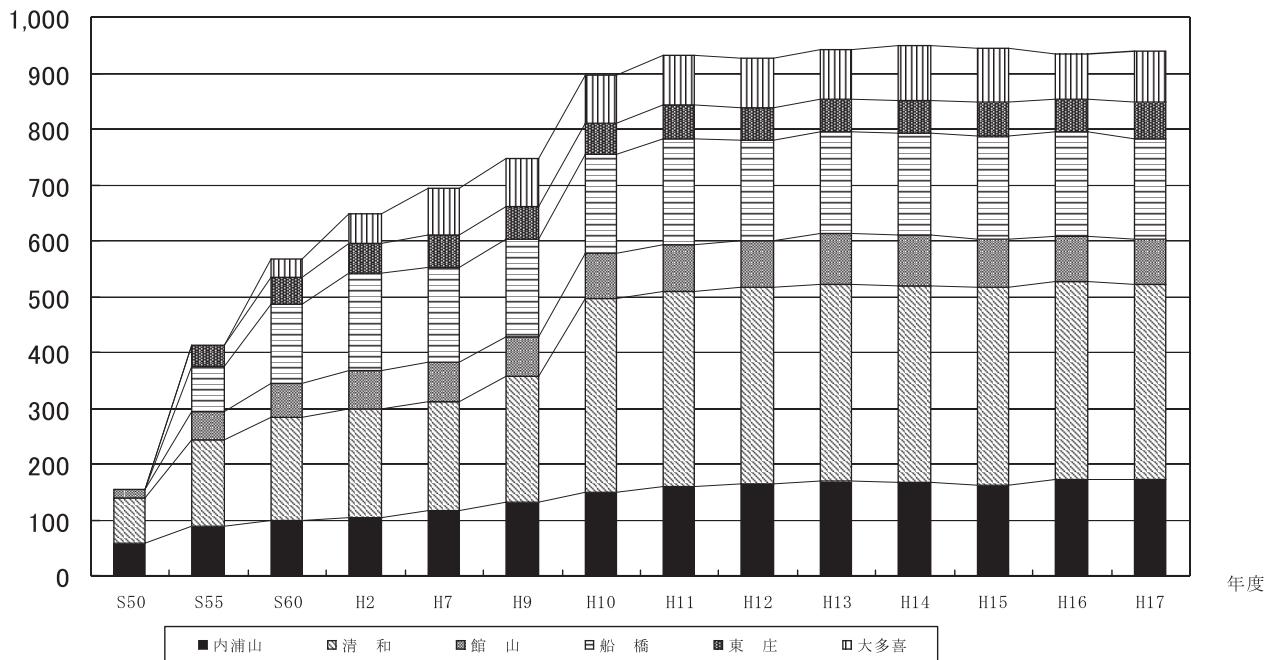


## 9. 森林レクリエーション

県民の森利用者の推移

利用者数（千人）



### — 森林レクリエーションの場の充実 —

県民の自然とのふれあい志向や健康への関心が高まる中で、森林の持つ保健休養機能の充実が求められている。

このような中で県民の森は、県下に6ヶ所（内浦山・清和・館山・船橋・東庄・大多喜）設置されており、豊かな自然とのふれあいの場や健全な野外レクリエーション施設として、最近は年間約94万人の利用者に親しまれている。

県民の森は、それぞれの地域の特性を活かし、県民の利用形態及び自然環境の保全に配慮しながら、ログキャビンやキャンプ場の設置等施設の充実を図っているところであるが、平成17年度の主な整備内容は、清和の安全施設設置、内浦山の総合センター宿泊室空調及び研修室改修、大多喜のログキャビン空調設備改修などである。

また、各県民の森では施設整備とあわせて、森林に親しめる催し物を開催したり、木・竹工作などを体験できるようにしており、利用者に対するサービスの向上に努めている。